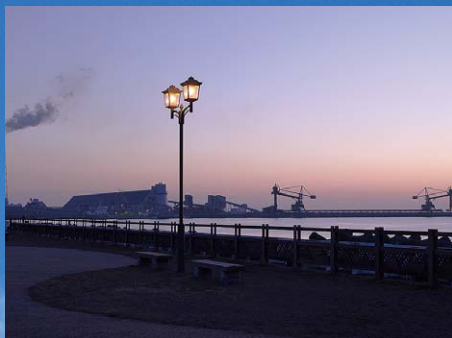




能代市のことしの仕事

平成22年度

わかりやすい 予算書

能代市の今年度の予算概要をお知らせします。

また、能代市総合計画の基本目標の体系に沿って、市民の皆さんに身近なものや新たに実施するものなど、主な事業の概要をお知らせします。

みんなでつくる
わのまち能代

目次 Contents

- 2・3 | ことしの予算の全体像
事業の概要
- 4～6 | 基本目標 1 輝きとぬくもりのまち
(地域づくり、子育て支援、教育、健康づくりなど)
- 7～11 | 基本目標 2 元気とうるおいのまち
(産業創出、企業立地、農林業、観光、衛生環境など)
- 12～15 | 基本目標 3 安全と安心のまち
(防災、交通、住環境、社会保障、行財政基盤など)
- 16 | わかりやすい予算書の事業一覧

ことしの予算の全体像

平成22年度の予算総額は414億8,405万2千円

一般会計は、239億8,800万円で、前年度より14億9,700万円(5.9%)減となっています。これは、第四小学校と二ツ井小学校の校舎・体育館等の建設工事が終了したことが主な要因です。

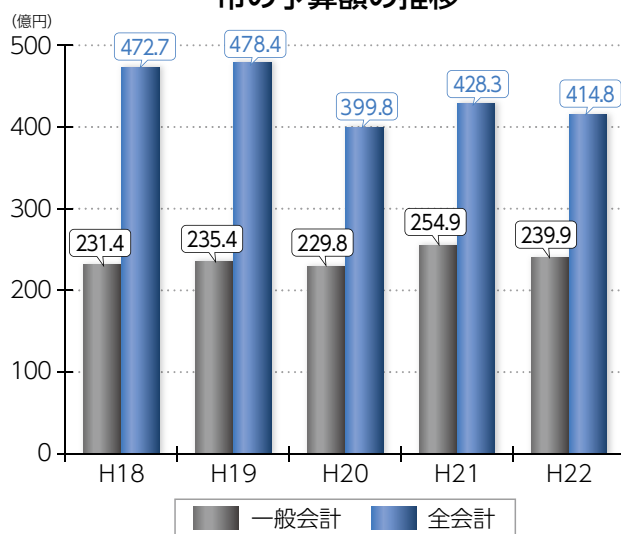
特別会計全体の予算は、158億2,909万1千円で、前年度より2,590万1千円(0.2%)増と横ばいとなっています。前年度と比較して増減が多かったのは、下水道事業特別会計の2億6,633万5千円(11.0%)減、国民健康保険特別会計の1億3,970万3千円(1.9%)減、介護保険特別会計の4億544万3千円(7.9%)増などです。

企業会計の水道事業会計は、収益的支出と資本的支出を加えた支出総額では、16億6,696万1千円で、前年度より1億2,878万1千円(8.4%)増となっています。

平成22年度の各会計の予算額

一般会計	239億8,800万円
特別会計	158億2,909万1千円
簡易水道事業	7,952万1千円
下水道事業	21億6,562万4千円
農業集落排水事業	1,356万8千円
浄化槽整備事業	1億6,405万4千円
各財産区	1,785万8千円
国民健康保険	72億4,090万9千円
老人保健医療	91万1千円
後期高齢者医療	6億1,801万1千円
介護保険	55億2,863万5千円
企業会計	16億6,696万1千円
水道事業	16億6,696万1千円
総計	414億8,405万2千円

市の予算額の推移



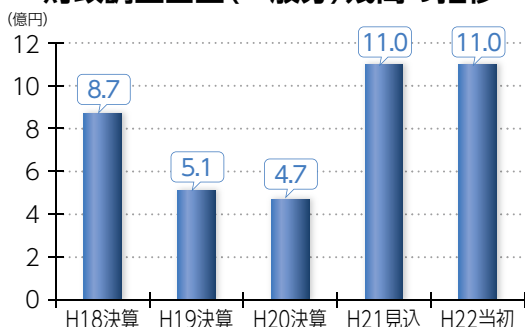
財政状況

能代市の基金(貯金)に、財源が不足する年度に備えるための財政調整基金があります。一般的に財政調整基金残高は、標準財政規模*の5%が目安とされており、能代市では7億8千万円が5%にあたります。財政調整基金の一般分(使い道が特定されていない分)残高は、18年度が8億7千万円、19年度が5億1千万円、20年度が4億7千万円と減少してきましたが、21年度および22年度は11億円と増加しています。これは、歳出では行財政改革大綱に基づき経常経費の削減に取り組み、特に人件費や公債費(借金返済額)が減少したこと、歳入では実質的な地方交付税が増えたことが主な要因です。

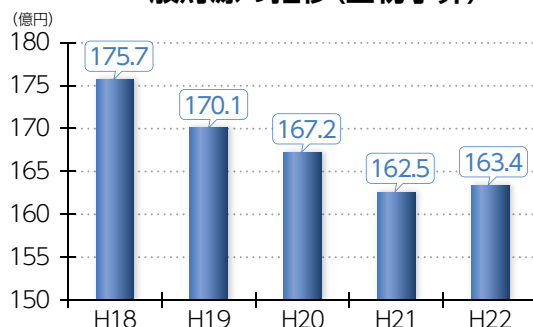
※標準財政規模とは、地方公共団体が合理的かつ妥当な水準で行政を行う上で必要な一般財源*の総量(規模)をいいます。

※一般財源とは、あらかじめ使い道の決められていない財源のことで、市税、地方交付税、地方消費税交付金などがこれにあたります。

財政調整基金(一般分)残高の推移



一般財源の推移(当初予算)



一般会計予算を、月の収入が24万円の家庭に例えると

【能代さん宅の家計簿 ①】

収入

市 税	60億1,959万7千円	→	基本給	6万 200円
分担金・負担金	1億5,892万7千円	→	諸手当	1万2,200円
使用料・手数料	3億8,027万1千円	→		
その他	6億7,962万5千円	→		
地方譲与税	2億7,800万円	→	親からの援助	13万7,200円
各種交付金	6億5,650万円	→		
地方交付税	77億5,000万円	→		
国・県支出金	50億2,603万1千円	→		
繰入金	1億 34万9千円	→	貯金の取り崩し	1,000円
市 債	29億3,870万円	→	銀行からの借り入れ	2万9,400円
計	239億8,800万円		計	24万円

支出は、生活のためにどうしても必要な経費がほとんどです。

一方、収入は、自分の力で得るものが少ない状況にあります。

親からの援助でなんとか生活してるんだね。

支出

人件費	47億7,239万9千円	→	食 費	4万7,700円
扶助費	47億9,980万2千円	→	医療費	4万8,000円
維持補修費	2億6,222万3千円	→	車修理代	2,600円
投資的経費	25億 632万2千円	→	家のリフォーム代	2万5,100円
補助費等	28億4,514万5千円	→	学費、各種会費・負担金	2万8,500円
物件費	27億1,302万円	→	光熱水費等の生活費	2万7,100円
繰出金	26億9,922万5千円	→	子どもへの仕送り	2万7,000円
公債費	28億7,644万9千円	→	家のローン返済	2万8,800円
その他	5億1,341万5千円	→	その他	5,200円
計	239億8,800万円		計	24万円



あなたの納めた1万円の使い道は？

民生費	公債費	教育費	総務費	衛生費	土木費	消防費	商工費	農林水産業費	議会費	その他
高齢者や障害者、 小さな子供たちなどのために	市の借入金返済に	学校や幼稚園 などの教育関係に	まちの行事 や防災、市 役所や出張 所の管理などに	ごみの 収集運搬、 健康診査、 予防接種 などに	道路や 下水道の 整備などに	消防活動や救 急業務 などに	中小企業の振興や工業振興などのために	農業や林業の振興のために	市議会の運営に	災害など緊急時の予備に
2,649円	1,705円	1,361円	1,113円	922円	887円	725円	230円	225円	147円	36円

基本目標 1 輝きとぬくもりのまち（その1）

1 市民活動支援センター事業 (担当：市民活力推進課) 1,190万6千円

市民活動団体やNPOなど、各種団体間の交流や協働を進めるため、市民活動を総合的に支援し、コーディネートを行います。

主な経費

- 市民活動支援センター事業委託料 1,190万6千円

財源

- 県の補助額 1,190万6千円

2 市民まちづくり活動支援事業 (担当：市民活力推進課) 161万4千円

自主的にまちづくり活動を行う市民団体を支援・育成するため、次のような活動の費用の一部を補助します。

- ①市民参画型のイベント等（補助率1/2以内・上限40万円）
- ②地域課題解決のための調査研究等（補助率2/3以内・上限35万円）
- ③その他市民参画による自主的なまちづくりを推進する事業またはその準備事業（補助率2/3以内・上限35万円）

主な経費

- 市民まちづくり活動支援事業費補助金 160万円
- 審査会費用 1万4千円

財源

- 市の負担額 161万4千円
(うち貯金の利子 87万5千円)

3 バスケットの街づくり推進事業 (担当：市民活力推進課) 224万3千円

能代カップやプロバスケットbjリーグ「秋田ノーザンハピネッツ」への支援、「バスケットの街」のPR活動のほか、バスケットボールの普及や競技力向上のための取り組みを行います。

主な経費

- bjリーグ能代開催補助金 84万7千円
- PR用のぼり旗製作費、合宿誘致先進地視察旅費等 139万6千円

財源

- 市の負担額 224万3千円

4 地域で取り組む子育て支援事業 (担当：子育て支援課) 233万円

地域全体で子育て世帯を応援します。

子育て家庭が協賛店で優待を受けられる、能代すくすくまごころパス事業「めんchoco(ちょこ)」や、子どもの誕生を祝福し、「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちを子どもに伝えるために、世界で1冊だけのオリジナル絵本を贈る「めんchoco誕生事業」を行います。

主な経費

- 絵本贈呈費 199万5千円
- 事務費 33万5千円

財源

- 県の補助額 190万円
- 市の負担額 43万円

5 保育所等施設整備費補助金 (担当：子育て支援課) 3億2,974万8千円

安心こども基金を活用した県の保育所整備等特別対策事業で、保育所・幼稚園計7施設の改修等に補助します。

主な経費

- 施設整備費補助金 3億2,974万8千円

財源

- 県の補助額 2億1,983万円
- 市の負担額 1億 991万8千円
(うち市の借金 1億 440万円)

6 ふるさと人材育成・定住促進奨学金貸付事業 (担当：学校教育課) 2,148万円

平成21年度から30年度まで実施する奨学金制度（無利子貸付）です。卒業後に能代山本地区に居住した場合は、貸付金の返済の一部（最大1/2）が免除されます。

大学等進学者が対象で、月額4万5千円を上限に借りることができます。

主な経費

- 奨学金貸付金 2,148万円

財源

- 市の負担額 2,148万円
(うち貯金の取り崩し 2,148万円)

7 奨学金貸付事業 (担当：学校教育課) 3,118万円

経済的理由により就学が困難な高校・大学等の学生に奨学金を無利子で貸します。

高校生月額2万円、高専生月額2万5千円、大学生等月額4万5千円を上限に借りることができます。

主な経費

- 奨学金貸付金 3,111万6千円
- 奨学選考費用等 6万4千円

財源

- 市の負担額 3,118万円
(うち貯金の取り崩し 3,111万6千円)

8 小学校外国語活動支援員設置事業
(担当：学校教育課) **202万5千円**

学習指導要領の改訂により、小学5・6年生を対象に外国語活動が新設されたことに伴い、円滑な実施に向けて外国語活動支援員を3人配置します。

主な経費

- 講師謝礼 199万5千円
- 教材用消耗品費 3万円

財源

- 県の補助額 180万円
- 市の負担額 22万5千円

9 高等学校統合準備事業
(担当：能代商業高校) **148万円**

平成25年4月に予定されている、市立能代商業高等学校と県立能代北高等学校の統合を円滑に進めるため、不動産など、必要な財産の鑑定を行います。

主な経費

- 不動産鑑定評価業務等委託料 148万円

財源

- 市の負担額 148万円

10 チェンジあきた・教育プロジェクト事業
(担当：学校教育課) **290万9千円**

地域の素材を生かして夢や希望を持てる教育を進めていくため、先端科学技術に触れる理科教育として、風力発電や宇宙について学ぶとともに、モデルロケットの製作や発射実験などを実施します。能代南中学校において23年度までの2年間のプロジェクト事業として実施します。

主な経費

- 実験・打上委託料 103万2千円
- 風力発電キット費用等 187万7千円

財源

- 県の委託額 290万9千円

11 「のしろ健康21」推進事業
(担当：健康づくり課) **312万8千円**

栄養・食生活、運動・身体活動、休養・心の健康の3つの領域での健康づくりを推進します。また、地域自殺対策緊急強化事業費補助金を活用し、自殺予防対策を実施します。

主な経費

- 市内団体活動費補助金 119万5千円
- 健康展他健康づくり費用等 193万3千円

財源

- 県の補助額 217万9千円
- 市の負担額 94万9千円

12 母子保健事業
(担当：健康づくり課) **3,799万円**

妊娠後の母体と胎児の異常の早期発見・早期対応を図るため、妊婦健康診査費用の助成などを行います。

妊婦健康診査の一般健診は、14回助成し経済的負担の軽減を図っています。

主な経費

- 妊婦健康診査委託料 3,669万7千円
- 母子訪問指導委託料 57万6千円
- 妊婦健康診査受診券印刷費等 71万7千円

財源

- 県の補助額 1,288万1千円
- 市の負担額 2,510万9千円

**13 青空デイサービス事業**
(担当：長寿いきがい課) **50万円**

高齢者の生きがいづくりや介護予防のため、軽易な農作業体験などを行う場を設けます。

今年度は、遊休農地の活用や、ボランティアの参加を促進するなど、取り組みの拡大を図ります。

主な経費**【介護保険特別会計】**

- 農作業体験費用等 50万円

財源

- 国の補助額 20万円
- 県の補助額 10万円
- 介護保険料 10万円
- 市の負担額 10万円



基本目標 1 輝きとぬくもりのまち (その2)

14 軽度生活援助事業

(担当：長寿いきがい課)

818万5千円

65歳以上の高齢者のみの世帯に利用券を交付し、草取りや除雪など日常生活上の軽易な援助を行います。

年間12時間まで利用することができ、自己負担は、世帯の課税状況によって1時間あたり300円または100円です。

主な経費

- 軽度生活援助委託料 805万2千円
- 利用券印刷費 13万3千円

財源

- 市の負担額 818万5千円

障子張りなどにも利用できます



15 (仮称)檜山地域拠点施設整備事業

(担当：市民活力推進課)

1億9,187万6千円

貴重な歴史資源が残る檜山地域の歴史の里づくりを住民と協働で進めていくため、(仮称)檜山地域拠点施設の整備を行います。

主な経費

- 建設工事 1億3,222万4千円
- 外構工事 3,903万9千円
- 建設工事監理業務委託料 765万8千円
- 備品購入費等 1,295万5千円

財源

- 市の負担額 1億9,187万6千円
(うち市の借金 1億6,510万円)
(うち貯金の取り崩し 2,677万6千円)



16 旧金勇活用事業

(担当：総合政策課)

835万4千円

国登録有形文化財である「旧金勇」は、木都能代を象徴する歴史的建造物です。

この建物を市民共通の財産として保存活用するため、昨年度に引き続き、試験的に建物本体の見学公開や行事等への広間貸出を行いながら、市民協働による保存や地域振興のための利活用の仕組みづくりを進めます。

さらに、秋田県立大学研究グループの調査研究による再生活用方法等の提案を受けて、建物の改修方法等の検討を行います。23年度には改修工事を実施する予定です。

主な経費

- 旧金勇維持管理費用 418万3千円
- 改修工事実施設計委託料 417万1千円

財源

- 県の補助額 148万4千円
- 暖房料利用者負担分 1千円
- 市の負担額 686万9千円

17 全天候型陸上競技場整備事業

(担当：スポーツ振興課)

1億1,527万3千円

地域の児童生徒のスポーツ環境を整備するため、既存の陸上競技場の曲走部を変更し、トラックを全天候型にするなどの改修を行います。

今年度は管理棟を、23年度はトラックやフィールドの改修、外周スタンドの整備などを行います。

24年度の供用開始を予定しています。

主な経費

- 整備工事費 1億1,527万3千円

財源

- 市の負担額 1億1,527万3千円
(うち市の借金 1億 950万円)
(うち貯金の取り崩し 577万3千円)



市営陸上競技場

基本目標 2 元気とうるおいのまち (その1)

18 港湾利活用地域振興基金事業 (担当：商工港湾課) 283万9千円

リサイクルポート能代港の利活用を促進するために設けた基金（貯金）を活用して各種事業を行います。

今年度は、シンポジウムの開催や企業訪問などのほか、はまなす画廊のリニューアルを行います。

主な経費

- はなます画廊製作費用 122万8千円
- シンポジウム開催費等 161万1千円

財源

- 市の負担額 283万9千円
(うち貯金の取り崩し 283万9千円)

19 能代港利活用促進事業 (担当：商工港湾課) 187万4千円

港利活用促進のため、港湾関係団体を通じた情報収集や情報発信、企業訪問活動などに取り組みます。

主な経費

- 能代港湾振興会等負担金 155万1千円
- 会議、セミナー参加旅費等 32万3千円

財源

- 市の負担額 187万4千円

20 バイオマスタウン構想推進事業 (担当：環境企画課) 217万4千円

地域のバイオマス（生物資源）を利用した新たな環境関連産業を創出するため、バイオマス事業推進協議会を設置して事業化の検討を行うほか、農業残さやもみ殻、木質バイオマスの利活用に関する調査研究を行います。

また、廃食用油の回収を行います。

主な経費

- 調査研究委託 180万円
- 協議会委員謝礼等 37万4千円

財源

- 市の負担額 217万4千円



21 企業開発事業 (担当：商工港湾課) 365万8千円

企業立地促進のための情報収集や企業訪問などを行います。また、進出企業に対しては、用地取得に対する助成や雇用奨励金などの奨励を行います。

主な経費

- 雇用奨励金 140万円
- 企業訪問等旅費 71万6千円
- 企業信用調査費用等 154万2千円

財源

- 市の負担額 365万8千円



建設中の新規立地企業

22 起業支援事業 (担当：商工港湾課) 303万円

市内で新たに事業を始めたい方または設立予定の中小企業のために、事業を始めるための経費の一部を補助します。

主な経費

- 起業・新製品開発等支援事業費補助金
(100万円×3件) 300万円
- 審査会費用 3万円

財源

- 市の負担額 303千円



畠町に移転した
中心市街地活性化室

基本目標 2 元気とうるおいのまち (その2)

23 新商品開発・新規分野参入支援事業 (担当：商工港湾課) 200万円

企業などが新商品開発や異業種など、新規分野に参入する際に生じる、新たな必要経費に対して補助します。

主な経費

- 新商品開発・新規分野参入支援事業費補助金 (100万円×2件) 200万円

財源

- 市の負担額 200万円



24 チャレンジショップ事業 (担当：商工港湾課) 223万5千円

新たに起業を志す人が、試行的に飲食店や商品販売を行うことができる店舗を、畠町に2棟（飲食・その他各1棟）新たに設けます。

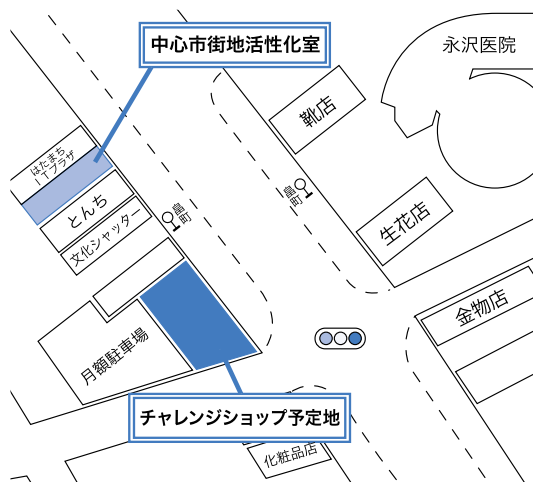
家賃は無料で、光熱水費を全額補助します。

主な経費

- コンテナ家賃 126万円
- 光熱水費補助金 24万円
- 看板設置委託料等 73万5千円

財源

- 市の負担額 223万5千円



25 地域雇用総合対策事業 (担当：商工港湾課) 1,638万2千円

県の補助事業を活用して、雇用相談員を配置するとともに、求職者や新卒者のスキルアップにつながるセミナーの開催などを行います。

主な経費

- 地域雇用総合対策事業委託料 1,638万2千円

財源

- 県の補助額 1,638万2千円



26 デュアルシステム事業 (担当：商工港湾課) 81万円

就職希望の高校生が、地元企業で職業実習を行うことで、ビジネスの基礎や社会人としてのマナーなどを学ぶとともに、円滑な地元就職・定着を図ります。

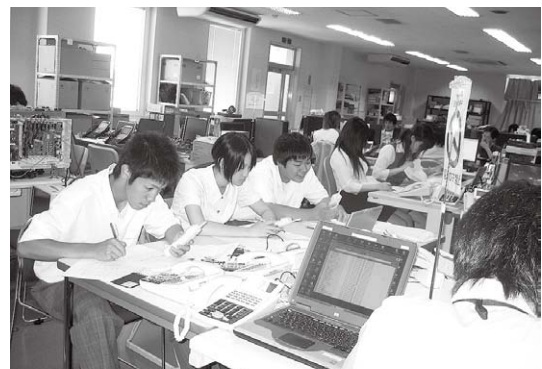
また、多くの企業に参加していただくため、新たに受入企業への研修手数料を設けます。

主な経費

- 能代デュアルシステム事業委託料 81万円

財源

- 県の補助額 70万円
- 市の負担額 11万円



市内企業で実習をする高校生

27 畑作就農定着促進事業

(担当：農林水産課)

360万円

新規就農者や農業後継者の育成のため、農業技術センターでネギや山ウド、アスパラなどの主要作物を中心とした畑作技術を、2年間で学べる研修制度を新たに設けます。これにより、畑作の拡大や農家収入の増、耕作放棄地の解消を図ります。

主な経費

- 畑作就農定着促進事業費補助金
(3人×12カ月×10万円) 360万円

財源

- 市の負担額 360万円

**28 シニアパワー営農支援事業**

(担当：農林水産課)

5万円

遊休農地を活用した野菜づくりにより、高齢者の健康づくりや所得の向上を図ります。

主な経費

- 材料費 5万円

財源

- 市の負担額 5万円

29 空き家・空き農地情報化事業

(担当：農林水産課)

5万1千円

農村部への定住促進を図るため、空き家・空き農地の情報をホームページで公表します。

主な経費

- 広報のしろ印刷代 5万1千円

財源

- 市の負担額 5万1千円

30 木材資源利活用促進事業

(担当：木材振興課)

1,232万3千円

木材産業の振興と未利用木材資源の有効活用を促進するため、山林の間伐放置材や木材工場等で発生する端材等を収集し、バイオマス発電所で処理します。

主な経費

- 木材資源利活用促進業務委託料 1,232万3千円

財源

- 県の補助額 1,232万3千円

**31 秋田スギ販路拡大システム確立事業**

(担当：木材振興課)

1,295万3千円

複数の木材企業の製品の品質・規格等の統一や在庫の一元管理を行い、大口需要や新規取引に対応するシステムの確立を図ります。

主な経費

- 秋田スギ販路拡大システム確立事業業務委託料 1,295万3千円

財源

- 県の補助額 1,295万3千円



基本目標2 元気とうるおいのまち（その3）

32 木のまちづくり推進事業

（担当：木材振興課）

500万円

秋田スギへの理解を深め、地場産材の需要拡大を図るため、住宅の新築・増改築などに秋田スギを利用した場合に補助します。

外壁・外塀は、1戸あたり20万円を上限に、内装は、1戸あたり10万円を上限に補助します。

主な経費

- 秋田スギの温もり補助金 500万円

財源

- 市の負担額 500万円



33 松くい虫対策事業

（担当：農林水産課）

3,370万9千円

松林を保護するため、国・県と協力して松くい虫対策を行っています。

市では、黒岡地区等の現況調査(150ha)、竹生・小友地区等の伐倒駆除(890㎡)、檜山城跡の薬剤散布(7ha)を行います。また、マツ林健全化整備事業として松林調査(25ha)、伐採処理(1,060㎡)を行います。

主な経費

- 伐倒駆除委託 1,757万円
- マツ林健全化整備事業 1,000万円
- 松林現況調査委託料等 613万9千円

財源

- 国・県の補助額 2,396万4千円
- 市の負担額 974万5千円

34 松くい虫対策市民活動支援事業

（担当：農林水産課）

186万5千円

個人の庭木等の松くい虫被害木の搬出処理を行います。

主な経費

- 被害木搬出処分委託料 182万4千円
- 事業に係る事務費等 4万1千円

財源

- 市の負担額 186万5千円

35 空き店舗流動化支援事業

（担当：商工港湾課）

633万5千円

空き店舗の利活用を促進し、その流動化を図るため、空き店舗の取得者や賃借者へ助成します。

①空き店舗の取得に関する助成

取得物件の店舗部分の固定資産税相当額（上限5万円）と登録免許税相当額（上限20万円）

②空き店舗の改装に関する助成

改装費の1/2（上限：中心市街地重点地域120万円
その他地区100万円または3万円/㎡の低い方）

③空き店舗の賃貸に関する助成

賃貸物件の店舗部分の固定資産税相当額（上限5万円）

④空き店舗の賃借に関する助成

賃借物件の賃借料の1/2を2年間助成（月額上限：
重点地域3万円、その他地区2万5千円）

主な経費

- 空き店舗流動化支援事業補助金 633万5千円

財源

- 県の補助額 56万2千円
- 市の負担額 577万3千円

36 大柄の滝階段改修支援事業

（担当：観光振興課）

100万円

大柄の滝を中心としたイベントが地域の皆さんによって行われます。老朽化した大柄の滝階段の改修費用の一部を助成します。

主な経費

- 大柄の滝階段改修事業費補助金 100万円

財源

- 市の負担額 100万円



37 グリーン・ツーリズム推進事業

(担当：市民活力推進課) **35万円**

農村地域の活性化を図るため、能代いなか体験推進協議会を設立し、農家民泊を含めた体験型の教育旅行等の受け入れに取り組みます。

主な経費

- 能代いなか体験推進協議会補助金 15万円
- 秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会費 20万円

財源

- 市の負担額 35万円

38 滞在型観光推進事業

(担当：観光振興課) **304万2千円**

東北新幹線の全線開業を視野に入れた滞在型観光を推進するため、「でらっとのしる観光キャンペーン実行委員会」を設立し、パンフレットの作成などのPR事業や誘客活動のほか、新たな観光メニューの開発などを行います。

主な経費

- 青森DC (デスティネーションキャンペーン) 負担金 100万円
- でらっとのしる観光キャンペーン実行委員会補助金 124万5千円
- 誘致活動等旅費 79万7千円

財源

- 市の負担額 304万2千円

39 子ども館省エネ改修事業

(担当：子ども館) **120万円**

温室効果ガスの排出を削減するため、太陽光発電装置やLED蛍光灯設備を導入します。今年度は、そのための実施設計を行います。

主な経費

- 実施設計業務委託料 120万円

財源

- 県の補助額 120万円



40 モア・リサイクルプラン推進事業

(担当：環境衛生課) **124万3千円**

リサイクルを推進するため、資源回収団体の育成やごみ分別の啓発、また、不法投棄対策などを行っています。

不法投棄は、法律で5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金が科せられますので、絶対にしないでください。

主な経費

- 資源回収団体への謝礼 30万8千円
- 清掃週間汚泥収集運搬委託料 32万6千円
- ごみ分別ポスター印刷費等 60万9千円

財源

- 資源ごみの売払収入 124万3千円



41 ごみ収集運搬・処理事業

(担当：環境衛生課) **4億9,601万5千円**

ごみの収集運搬と処理を行います。

ごみは、燃えるごみ、資源ごみ（容器包装プラスチック、缶類、ビン類、紙類、乾電池、ペットボトル）、燃えないごみ、粗大ごみに分別しています。できるだけ資源ごみにできるよう分別をお願いしています。

また、ごみ処理は、能代山本地域の市町で構成する能代山本広域市町村圏組合で行っていることから、この組合に経費を負担しています。

主な経費

- 処理負担金 3億2,752万円
- 収集運搬費用 1億6,849万5千円

財源

- 市指定袋の販売収入 8,242万5千円
- 資源ごみの売払収入等 1,163万円
- 市の負担額 4億 196万円

基本目標 3 安全と安心のまち（その1）

42 災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定等支援事業

(担当：長寿いきがい課) 1,142万6千円

高齢者などで災害時の避難時に支援が必要な方を把握し、個別に避難支援プランを策定します。

また、災害時の地域ネットワーク構築のため、関係機関で情報を共有できるマップを作製します。

主な経費

- 事務補助賃金 406万8千円
- 郵便料 384万円
- 要援護者台帳データ入出力等委託料 171万3千円
- その他事務費 180万5千円

財源

- 県の補助額 747万6千円
- 保険料の本人負担分 2万4千円
- 市の負担額 392万6千円

43 常備消防運営事業（広域負担金）

(担当：総務課) 11億3,453万1千円

能代山本地域の市町で構成する能代山本広域市町村圏組合で共同処理している消防本部や消防署の運営費、消防施設の整備費などを負担します。

消防署では、消防業務と救急業務を行っており、今年度は能代消防署の消防ポンプ車や三種消防署の高規格救急車の更新などを行います。

主な経費

- 負担金 11億3,453万1千円

財源

- 市の負担額 11億3,453万1千円
(うち市の借金 3,750万円)



能代消防署

44 消防団員の確保と活動しやすい環境づくり事業

(担当：総務課) 73万円

消防団員の減少などにより地域の消防力が低下しないために、消防団協力事業所に対して優遇措置を設けています。

また、市民の団員確保推進員が、地域と一体となった団員確保の取り組みを行っています。

主な経費

- 消防団協力事業所報償金 60万円
- 広報のしろ印刷代等 13万円

財源

- 市の負担額 73万円

45 地域の生活環境整備事業

(担当：道路河川課) 500万円

市道などの維持補修を自治会や町内会等と協働で実施します。資材等は市で準備します。

主な経費

- 原材料費 500万円

財源

- 市の負担額 500万円

46 防雪柵設置事業

(担当：道路河川課) 233万1千円

吹雪や吹きだまりなどによる、冬季の交通障害を軽減するため、固定式防雪柵を設置します。

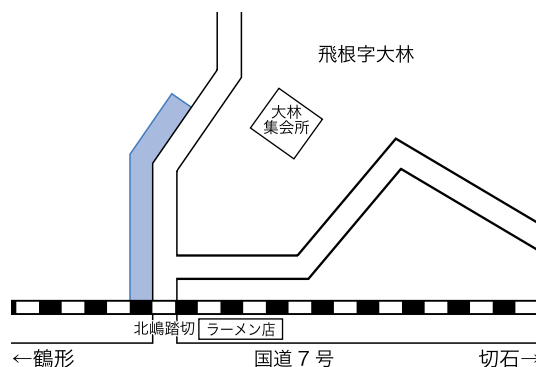
今年度は大林線の地質調査および設計を行います。

主な経費

- 設計業務委託料 233万1千円

財源

- 市の負担額 233万1千円



47 道路改良事業

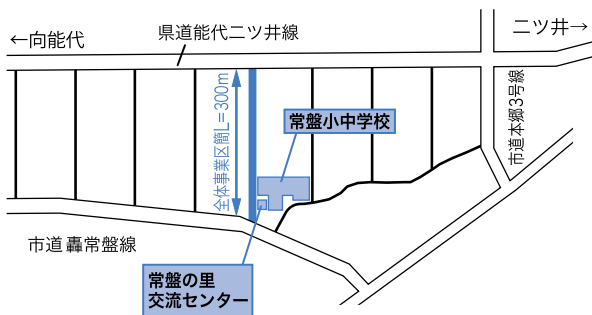
(担当：道路河川課)

1億6,926万2千円

交通量の増加や、車両の大型化などに対応するための道路改良や、流れの悪い側溝の改良を行います。

能代地域は、常盤学校通り線(道路拡幅工事)、材木町東能代線外(側溝改良工事)、元町1号線外(歩道改良)を、二ツ井地域は、本町裏通り線(側溝・舗装)、切石荊又石線(舗装)、羽立新田線(側溝・舗装)、太田面下野家後線(側溝)、種樋ノ口線(側溝・舗装)、富根本線(舗装)を改良します。

常盤学校通り線



主な経費

- 道路改良等工事費 1億4,148万9千円
- 測量設計業務委託料等 2,777万3千円

財源

- 国の補助額 9,309万3千円
- 市の負担額 7,616万9千円
- (うち市の借金 6,770万円)

※ここでは、能代地域と二ツ井地域の道路工事を各1路線紹介します。

本町裏通り線



48 中心市街地活性化推進事業

(担当：商工港湾課)

404万5千円

多様な機能が集積する市民が便利で暮らしやすいまちづくりを進めるため、平成20年度に策定した中心市街地活性化計画の事業に引き続き取り組みます。

今年度は、中心市街地活性化畠町新拠点配置事業、中心市街地活性化推進協議会、通行量調査を実施します。

主な経費

- 畠町新拠点配置事業 379万2千円
- 中心市街地活性化推進協議会 7万9千円
- 通行量調査 17万4千円

財源

- 県の補助額 294万4千円
- 保険料の本人負担分 8千円
- 市の負担額 109万3千円

49 能代街なか元気再生事業

(担当：商工港湾課)

3,145万1千円

中心市街地の活性化を着実に進め、街のにぎわいを取り戻すため、中心部の再開発の気運を高め、空き地や空き店舗の有効活用を図ります。具体的には、中心市街地活性化推進事業の企画・調整、市民プラザ事業、まちなか魅力創出のための再開発調査・計画策定、住民が自ら発信できるコミュニティ構築等を行います。

主な経費

- 能代街なか元気再生事業業務委託料 3,145万1千円

財源

- 県の補助額 3,145万1千円

基本目標3 安全と安心のまち（その2）

50 ニツ井・荷上場地区簡易水道整備事業

（担当：水道課）

3,781万6千円

将来にわたって安全・安心、かつ安定した飲用水を供給するため、ニツ井・荷上場地区の簡易水道施設を整備します。

23年度から工事着手。26年度の一部給水開始を目指しています。

主な経費

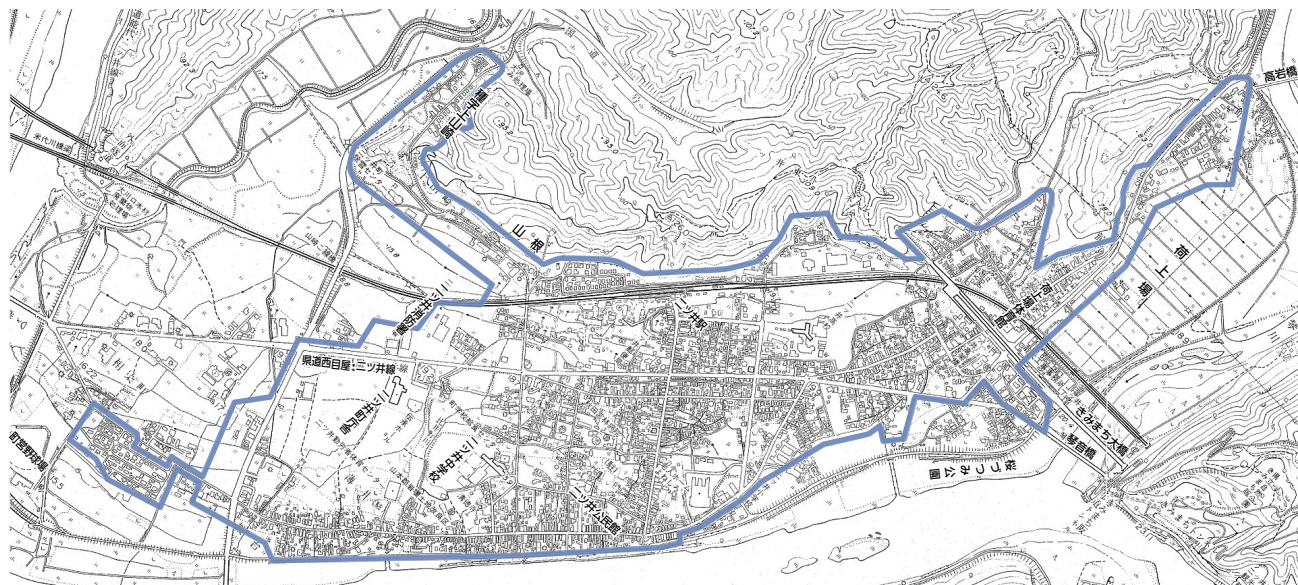
【簡易水道事業特別会計】

- 調査・設計・測量委託料 1,100万円
- 用地取得に要する費用
（用地購入費・立木等補償費） 663万円
- 事務費（人件費含む） 2,018万6千円

財源

- 国の補助額 601万円
- 市の負担額 3,180万6千円
（うち市の借金 1,200万円）

ニツ井・荷上場地区簡易水道整備事業実施区域



51 公共下水道整備事業

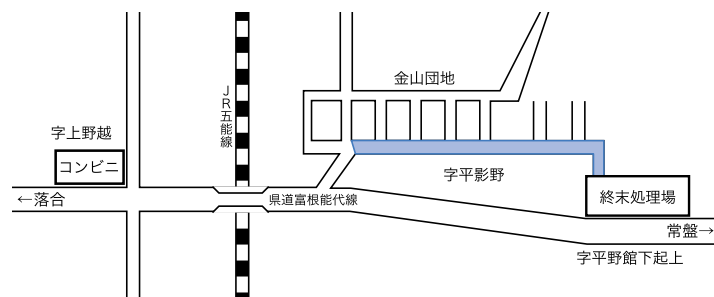
（担当：下水道課）

9億7,830万円

今後の下水道整備に対応するため、中川原中継ポンプ場の増改築工事を行っています。

また、向能代第一幹線工事469m、坊ヶ崎・十洲崎地区の長崎第一幹線外枝線工事約330m、東能代地区の東能代第一幹線工事約100m、鳳凰岱・鳥小屋・長崎・中川原地区等の汚水枝線工事約1.5kmなどを行います。

向能代第一幹線工事（距離469m）



主な経費

【下水道事業特別会計】

- 中川原中継ポンプ場増改築工事 2億9,000万円
- 能代終末処理場建設工事 9,900万円
- 汚水枝線工事 1億2,010万円
- 向能代第一幹線工事ほか 2億2,236万5千円
- 調査・設計業務等委託料 1億 790万5千円
- 水道移設及び建物等補償費 1億2,210万1千円
- 事務費(人件費含む)等 1,682万9千円

財源

- 国の補助額 3億6,460万円
- 受益者負担金 2,470万円
- 下水道管移設補償金 260万円
- 市の負担額 5億8,640万円
（うち市の借金 5億8,640万円）

※ここでは、主な工事の一つとして向能代第一幹線工事を紹介します。

52 住宅リフォーム緊急支援事業

(担当：都市整備課) **6,000万円**

住宅投資による経済の活性化を図るとともに、既存住宅の耐久性・耐震性の向上など市民が安全・安心して快適な生活が営めるよう居住環境の質の向上を支援します。

50万円以上の増改築・リフォーム工事であること、平成23年3月31日までに完了する工事であることなどを条件に、対象工事の10%（上限20万円）を補助します。

主な経費

- 住宅リフォーム緊急支援補助金 6,000万円

財源

- 市の負担額 6,000万円



53 市営住吉町住宅建替事業

(担当：都市整備課) **7,435万7千円**

老朽化が進む市営住吉町住宅を建て替えます。今年度は、現在の住宅を解体し、住宅建設が始まります。24年度の供用開始を予定しています。

主な経費

- 建替事業事業者支援委託料 456万7千円
- 下水道管移設工事 619万6千円
- 入居者仮転移等補償費 6,349万4千円
- 事業に係る事務費 10万円

財源

- 国の補助額 1,849万1千円
- 市の負担額 5,586万6千円
- (うち市の借金 1,840万円)

54 電子申請推進事業

(担当：地域情報課) **72万5千円**

市民の利便性の向上と、手続きの簡素化・効率化を図るため、一部行政手続きをオンライン化します。

主な経費

- 電子申請サービス使用料 72万5千円

財源

- 市の負担額 72万5千円

55 産科医等確保支援事業

(担当：健康づくり課) **550万円**

地域でお産を支える産科医に対して、分娩手当を補助します。

主な経費

- 分娩手当補助金 550万円

財源

- 県の補助額 366万6千円
- 市の負担額 183万4千円

56 福祉医療事業

(担当：市民保険課) **4億1,410万9千円**

県の制度に基づき、一定の所得要件を満たす家庭の乳幼児、心身障害者、ひとり親の子どもを対象に、医療費の自己負担の一部を助成します。

市では県の制度とは別に、所得要件で該当にならない乳幼児を対象に、医療費の自己負担の一部を助成しています。

主な経費

- 医療扶助費 4億1,410万9千円

財源

- 県の補助額 2億 295万円
- 高額療養費収入 388万3千円
- 市の負担額 2億 727万6千円

57 働きながら資格をとる介護雇用プログラム事業

(担当：長寿いきがい課) **2,469万9千円**

仕事を探している人に、養成機関での受講時間も含めて給与を支払い、働きながら介護資格を取得できる事業です。

主な経費

- 働きながら資格をとる介護雇用プログラム事業委託料 2,469万9千円

財源

- 県の補助額 2,469万9千円

58 市税徴収事業

(担当：税務課) **213万円**

市税等の収入を確保するため、今年度は新たに秋田県地方税滞納整理機構と連携し、滞納者への処分を行います。

主な経費

- 催告等通知用封筒等印刷代 85万4千円
- 口座振替等手数料 85万5千円
- 事務用消耗品費等 42万1千円

財源

- 滞納処分費収入 1千円
- 市の負担額 212万9千円

わかりやすい予算書の事業一覧

※Noは一連番号です。(優先順位ではありません)

No	事業名	課名	電話番号
1	市民活動支援センター事業	市民活力推進課	89-2212
2	市民まちづくり活動支援事業	市民活力推進課	
3	バスケの街づくり推進事業	市民活力推進課	
4	地域で取り組む子育て支援事業	子育て支援課	89-2946
5	保育所等施設整備費補助金	子育て支援課	
6	ふるさと人材育成・定住促進奨学金貸付事業	学校教育課	73-5281
7	奨学金貸付事業	学校教育課	
8	小学校外国語活動支援員設置事業	学校教育課	
9	高等学校統合準備事業	能代商業高校	52-3231
10	チェンジあきた・教育プロジェクト事業	学校教育課	73-5281
11	「のしろ健康 21」推進事業	健康づくり課	58-2838
12	母子保健事業	健康づくり課	
13	青空デイサービス事業	長寿いきがい課	89-2156
14	軽度生活援助事業	長寿いきがい課	
15	(仮称) 檜山地域拠点施設整備事業	市民活力推進課	89-2212
16	旧金勇活用事業	総合政策課	89-2161
17	全天候型陸上競技場整備事業	スポーツ振興課	54-3607
18	港湾利活用地域振興基金事業	商工港湾課	89-2187
19	能代港利活用促進事業	商工港湾課	
20	バイオマスタウン構想推進事業	環境企画課	89-2178
21	企業開発事業	商工港湾課	89-2186
22	起業支援事業	商工港湾課	
23	新商品開発・新規分野参入支援事業	商工港湾課	
24	チャレンジショップ事業	商工港湾課	
25	地域雇用総合対策事業	商工港湾課	
26	デュアルシステム事業	商工港湾課	89-2183
27	畑作就農定着促進事業	農林水産課	
28	シニアパワー・営農支援事業	農林水産課	
29	空き家・空き農地情報化事業	農林水産課	89-2182
30	木材資源利活用促進事業	木材振興課	89-2250
31	秋田スギ販路拡大システム確立事業	木材振興課	
32	木のまちづくり推進事業	木材振興課	
33	松くい虫対策事業	農林水産課	89-2184
34	松くい虫対策市民活動支援事業	農林水産課	
35	空き店舗流動化支援事業	商工港湾課	89-2186
36	大柄の滝階段改修支援事業	観光振興課	89-2179
37	グリーン・ツーリズム推進事業	市民活力推進課	89-2212
38	滞在型観光推進事業	観光振興課	89-2179
39	子ども館省エネ改修事業	子ども館	52-1277
40	モア・リサイクルプラン推進事業	環境衛生課	89-2173
41	ごみ収集運搬・処理事業	環境衛生課	
42	災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定等支援事業	長寿いきがい課	89-2156
43	常備消防運営事業(広域負担金)	総務課	89-2115
44	消防団員の確保と活動しやすい環境づくり事業	総務課	
45	地域の生活環境整備事業	道路河川課	89-2192
46	防雪柵設置事業	道路河川課	
47	道路改良事業	道路河川課	
48	中心市街地活性化推進事業	商工港湾課	89-1414
49	能代街なか元気再生事業	商工港湾課	
50	二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業	水道課	52-5221
51	公共下水道整備事業	下水道課	89-2203
52	住宅リフォーム緊急支援事業	都市整備課	89-2194
53	市営住吉町住宅建替事業	都市整備課	
54	電子申請推進事業	地域情報課	89-2146
55	産科医等確保支援事業	健康づくり課	58-2838
56	福祉医療事業	市民保険課	89-2159
57	働きながら資格をとる介護雇用プログラム事業	長寿いきがい課	89-2157
58	市税徴収事業	税務課	89-2128